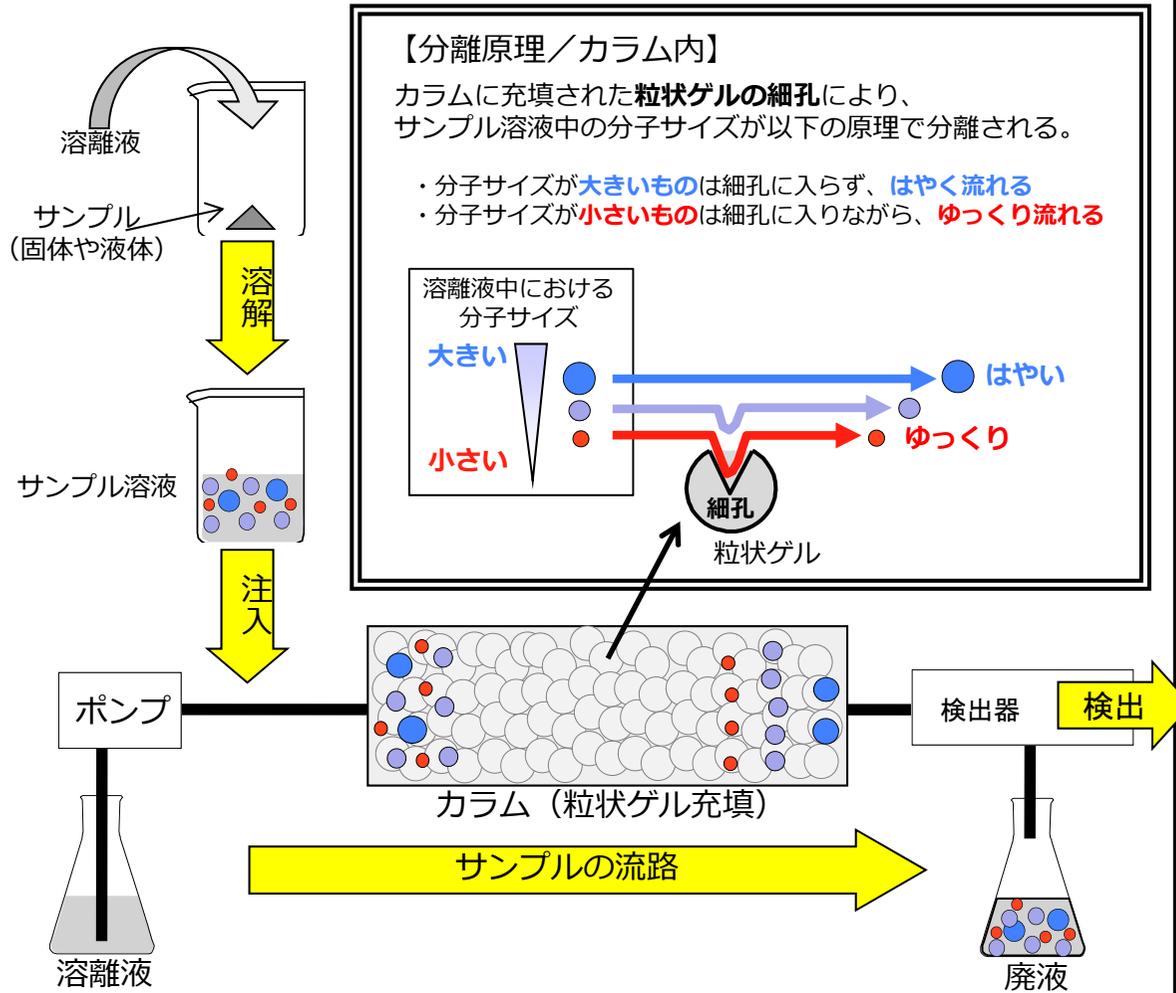


GPC分析 - 原理



【分離原理／カラム内】
 カラムに充填された粒状ゲルの細孔により、サンプル溶液中の分子サイズが以下の原理で分離される。

- 分子サイズが**大きいもの**は細孔に入らず、**はやく流れる**
- 分子サイズが**小さいもの**は細孔に入りながら、**ゆっくり流れる**

溶離液中における分子サイズ

大きい (blue triangle) → 小さい (red triangle)

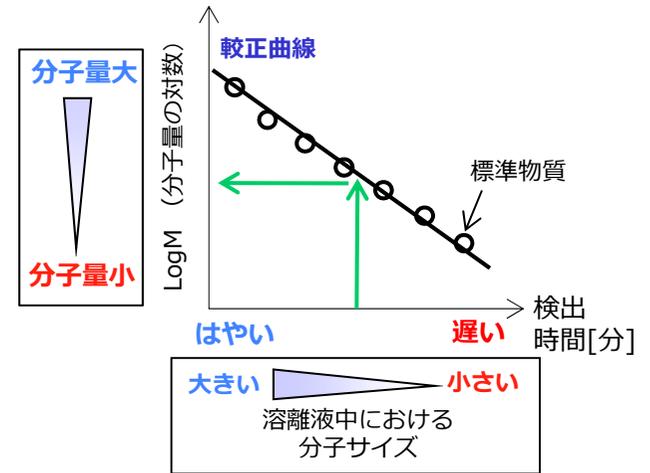
大きい (blue circle) → 小さい (red circle)

はやく (fast) / ゆっくり (slow)

細孔 (pore) / 粒状ゲル (granular gel)

【検出結果：標準物質】

予め、分子量が既知である標準物質を測定し、較正曲線 (時間[分] v.s. 分子量の対数) を作成することで、ある検出時間における分子量が分かる。



【検出結果：サンプル】

溶離液中における分子サイズの分布がクロマトグラムとして得られる。

